



## “青少年交流真盛り”



(イルクーツク市少年親善使節団)



(ポルト・アレグレ市少年サッカーチーム)



(バッファロ市少年レスリングチーム)

# バッファロ BUFFALO

(米 国)

提携 昭和37年12月18日  
人口 31万人  
面積 108.2km<sup>2</sup>

## 少年レスリング相互交流 ～デストロイヤーの教え子たち～

7月24日バッファロ市の少年レスリングチーム一行24名が金沢市を訪れました。一行は七尾市で開催される全国少年レスリング選手権に出場するため来日したもので、少年たちはバッファロ市でプロレスラーのザ・デストロイヤー氏にレスリングの指導を受けています。7月25日、西南部中学校で行われた金沢市少年レスリングチームとの親善試合では10勝9敗と接戦のすえ、金沢市チームを下し、全国大会に弾みをつけました。市内観光や施設見学を通じて、短期間ではありましたが、金沢の少年との友好を大いに深めた一行は、全国大会出場のため七尾へ向かいました。



## ～金沢市少年レスリングチーム訪問～

8月19日から23日まで、金沢市選抜少年レスリングアメリカ遠征選手団がバッファロ市を訪問しました。一行は、現地レスリング選手の家庭にホームスティし、地元クラブチームと親善試合、合同トレーニング、レクリエーション等を行い、交流を深めました。

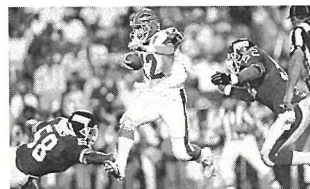


## 教育長バッファロ市訪問

奥清金沢市教育長を団長とする石川縣市町村教育長等海外研修グループ一行14名が5月28日から教育事情視察のため、アメリカ、カナダを相次いで訪問しました。学校や教育施設を視察し、教育関係者と意見を交換しあった一行は5月30日、江川市長のメッセージを携えて、姉妹都市バッファロ市を訪問しました。バッファロ市ではグリフィン市長を表敬訪問したほか、バッファロ名物ナイアガラの滝を見学するなど姉妹都市交流にも一役を担いました。

## ❖バッファロビルズ スーパーボウル初出場

米ナショナルフットボールリーグ、AFCプレーオフでバッファロ・ビルズがロサンゼルス・レイダースを51-3の大差で破り、スーパーボウルに初出場しました。スーパーボウルではニューヨーク・ジャイアンツに19-20と惜敗しましたが、ビルズの快挙にバッファロ市民は沸きかえりました。



# イルクーツク

(ソ連)

## IRKUTSK (NPKYTCK)

提携 昭和42年3月20日

人口 61万人

面積 306km<sup>2</sup>

## 少年親善使節団来訪

7月23日から8月3日までイルクーツク市少年親善使節団（団長、クシニール・ワレンチナ副市長）一行20名が来訪しました。23年間にわたるイルクーツク市との姉妹交流のなかで、少年使節団の来訪は初めてで、一行は、市長表敬、学校訪問、市内各所の見学、ホームステイなど多くの交流行事に参加しました。



## 金沢市代表团 イルクーツク市訪問

10月8日から15日まで、飯田実金沢市消防本部次長を団長とする金沢市代表团一行4名がイルクーツク市を訪問しました。団員には経済関係者が2名含まれており、ゴボリン市長を表敬訪問したほか、イルクーツク市の経済関係者と今後の経済交流の可能性について懇談しました。



## ゴボリン市長来訪

12月14日から21日までイルクーツク市執行委員会代表团（団長、ボリス・ゴボリン市長）一行4名が来訪しました。同年7月に第一副市長から市長になったばかりのゴボリン市長は、山出新市長とも旧知の仲で、「長い間に培ってきた両市の関係をさらに発展させるために努力したい」と語りました。一行は、市内企業関係者とも懇談し、貿易振興、合弁事業促進などについても意見を交換しました。



# ポルト・アレグレ PÔRTO ALEGRE

(ブラジル)

提携 昭和42年3月20日  
人口 127万人  
面積 497km<sup>2</sup>

## 少年サッカーチーム来訪

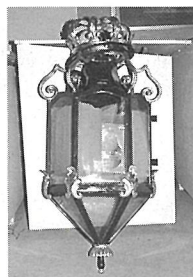
東京で開催された世界少年サッカー大会に出場するため来日したポルト・アレグレ市少年サッカーチーム（イエーガー・ニコッチ団長一行20名）が、8月20日姉妹都市金沢を訪れました。翌21日、本市少年選抜チームと交流試合を行った一行は、本場の実力を発揮し、7-0、4-1と連勝しました。両市の選手は歓迎会やホームステイなどを通じて短期間ではあったが友好を深めあいました。



## ナンシーから街路灯

### 長井議長一行訪問

長井市議会議長（本会会長）一行3名が7月24日から姉妹都市歴訪として、バファロ市、ポルト・アレグレ市を相次いで訪問しました。一行はグリフィン、ドゥトラ両市長を表敬訪問したほか、各地で市民の温かい歓迎を受け友好を深めました。また金沢市に建設中の姉妹都市公園に寄贈するモニュメントについて、両市長から確約を得るなど大きな成果を挙げ、8月7日無事帰国しました。



駅西の姉妹都市公園に設置する各姉妹都市を象徴するモニュメントのうち、ナンシー市から19世紀の街路灯が届きました。ナンシー市庁舎前のスタニスラス宮殿跡地に建つ「黄金の門」に取りつけられているもので、直径40cm、重さ30kg、高さ1m、六角柱の鑄製です。上部には王冠が飾りつけられており、ナンシー市の象徴として、市民に親しまれています。

**ゲント** GHENT 提携 昭和46年10月4日  
人口 49万人  
(ベルギー) 面積 943km<sup>2</sup>

**ナンシー** NANCY 提携 昭和47年11月6日  
人口 11万人(大都市圏28万人)  
(フランス) 面積 25km<sup>2</sup>(165km<sup>2</sup>)

## 議長一行訪問 ～花の祭典参加～

4月17日から23日まで、5年に一度開かれる世界的に有名な花の祭典「第30回ゲント・フローラリア」に長井賢誓本会会長（市議会議長）が金沢市を代表して出席し、両市の友好の絆を深めました。4月20日の開会式にはベルギー・ボードワン国王夫妻も臨席されました。



## 卯辰山工芸工房研究生 ブロンディール氏来訪

8月11日から9月2日まで、ゲント市のステンドグラス作家ヘルマン・ブロンディール氏が来沢し、金沢卯辰山工芸工房において、指導や作品制作を行いました。同氏は滞在中に制作した二作品を金沢市に寄贈しました。これらの作品は、本市の伝統工芸である金工や漆芸の技法をどり入れたステンドグラスで、同工房のガラスや金工のスタッフの協力のもとに完成されたもので、「ピュアステンドグラス」、「アクションステンドグラス」とそれぞれ名付けられ、同工房で展示することとなりました。



## 交換留学生 イボンヌ・シェーラー嬢来訪

・久しぶりに女性留学生来訪

昭和55年以来久しぶりに、ナンシーから女性の交換留学生が来訪しました。名前はイボンヌ・シェーラー、26歳。国立ナンシー美術専門学校の3年生で7月12日来沢し、平成3年3月まで本市に滞在し、金沢美術工芸大学で勉強することになりました。専門は工業デザインで7月13日江川金沢市長を表敬した際「日本語を早く覚え、たくさん友達をつくりたい」と日本の生活に意欲を見せていました。滞在中は東山の純日本風造りの棚田家にホームステイし、金沢の生活をエンジョイしました。

### イボンヌ・シェーラー



昨年7月、私はフランスナンシー市から、交換留学生として金沢美大で工業デザインを勉強するために姉妹都市金沢市へやって来ました。デザインの勉強だけでなく、風土や習慣、語学などについても広く学びたいと思っていました。私は日本語が苦手でしたが、できるだけ人々の輪の中へ溶け込むよう努めました。そうした中で、一番戸惑ったのは文化習慣の違いでした。ヨーロッパでは、日本も含めて先進国といわれる国々に生活様式の差異はない—そう考えられています。独自の伝統というものはありません。それは、歴史上のことで、日常生活においては、そのような伝統や習慣というものは見出せないというのです。しかし、私の滞在中、日本独自の習慣というものは現代でも私達のそれとは全く違っていました。日常生活の細部にわたるこのまさに悩まされたこともありましたが、私以上にホームステイ先の方は深刻だったと思います。私が日本の伝統・習慣に異和感をもった以上に、彼女は私に対して異和感をもったでしょう。当初は双方ともに耐え難いこともありましたが、次第に相互理解と協調が変わっていききました。他の人々に対しても私のふるまいが容認されないことも幾度かあったことを私は知っています。この場をかりて、私は御迷惑をおかけした人々に対しておわびを申し上げるとともに、お世話になった多数の方々にお礼を述べたいと思います。最後に私はこの交換留学生の事業が永続し、そして発展していくことを希望します。なぜならこの交換留学生の制度は双方を知り、理解する絶好の機会だからです。

St. Scholastica's College (S)

## ❖ 姉妹医師会調印成る

・金沢市医師会ナンシー訪問

5月6日から8日まで金沢市医師会訪問団一行8名がナンシー市を訪問、ナンシー市医師会と姉妹医師会の調印を行いました。この提携は4年越しで実現するもので、ロッシーノナンシー市長、ナンシー大学教授、仏日協会員などが出席した調印会場で、団長の梅田金沢医師会会長とラミーナンシー医師会会長は厳かに調印書に署名し、今後の永い交流について誓い合いました。また、江川金沢市長のメッセージをロッシーノ市長に手渡し、金沢・ナンシー間の友好促進にも貢献しました。

# 蘇州 SUZHOU

(中国)

提携 昭和56年6月13日  
人口 84万人(大都市圏556万人)  
面積 119km<sup>2</sup>(8,448km<sup>2</sup>)

## 中小企業考察団来訪

9月18日から22日まで馮大江蘇州市常務副市長を団長とする蘇州市中小企業考察団一行5名が来沢しました。一行は対外経済政策を担当する経済関係者で構成されており、滞在中、金沢市内の精密機械工場や染色会社等を訪問して日本の先進技術を視察したほか、各種業界との懇談を通じて、今後の経済交流について話し合いました。また市役所に江川市長を表敬訪問した一行は、市内観光や歓迎会を通じて、金沢・蘇州の一層の友好促進を誓い合いました。



## シルク祭訪中団派遣

### ・蘇州シルク祭に親善団派遣

9月24日から30日まで、蘇州シルク祭に参加するため本市から親善訪中団一行4名(団長、源田久男市総務部副理事)が訪蘇しました。両面刺繍で世界的に有名な蘇州のシルク祭には姉妹都市はじめ世界各地の関係企業が参加、企業誘致等経済交流が深まりました。滞在中、シルク祭の各イベントに出席するかたわら、今後の交流の在り方についても話し合いました。



11月26日から北京市で開催された「日中友好都市卓球カーニバル」に山根下水道部長を団長にコーチ1人、選手2人の4人を北京市へ派遣しました。一行は北京市で試合やレセプションを通じて日中両国の友好を促進したほか、万里の長城等中国の名勝旧跡を訪問し、中国に対する知識と理解を深めました。12月2日には姉妹都市蘇州を訪問し、市長表敬や市内視察を通じて交流を深めました。日中両国の友好に大きな成果を挙げた一行は、12月4日元気に帰国しました。

## 卓球訪中代表団派遣

# 蘇州 SUZHOU

(中国)

## 交流協議団来訪

12月17日から12月20日まで瞿忠文蘇州市外事弁公室主任を団長とする蘇州市交流協議団一行6名が来沢しました。一行は平成3年に金沢・蘇州両市が姉妹都市提携10周年を迎えるにあたり、その記念事業について協議するために来沢したもので、蘇州市物産展や金沢市親善使節団の派遣等の記念行事が提案されました。また一行は市内の経済関係者と今後の研修生の受入等経済交流についても積極的に協議しました。金沢での有意義な滞在を終えた一行は12月20日、帰国の途につきました。



## 建設研修生来訪

11月5日から30日まで約1ヶ月間、蘇州市の3名の建設研修生(代表、姚潤華蘇州市建設委員会科長)が本市で研修しました。建設研修生の来訪は今回が初めてであり、受け入れにあたった金沢建設業協会では、姉妹都市蘇州市の都市建設に役立てて貰おうと、講義研修をはじめ、同協会加盟の企業で実地研修を受けさせ、大いにその成果を挙げました。



## スポット

### 新市長紹介

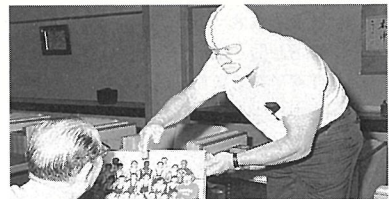
ボリス・ゴボリン市長とは



昨年6月シクロバト氏にかわって、ボリスゴボリン副市長がイルクーツク新市長に就任しました。執行委員会代表として、昨年12月来沢したゴボリン新市長は昭和63年副市長時代以来2年ぶりの金沢市訪問となりました。同じく、助役から市長に就任した山出市長とは副市長時代からの旧友で、市長就任の時期や経歴が似かよっていることもあり、良き友人として友情を深めてきました。平成4年には姉妹都市提携25周年を迎える金沢・イルクーツク両市は新市長のもとさらなる友好の促進を誓い合いました。

### バッファロ市出身

テスト・ロイヤー氏来訪



今年度も多数の外国人来訪客が市長表敬に訪れましたが、ひときわ話題を集めたのがプロレスラーとして活躍したザ・デストロイヤー氏でした。バッファロ市出身で金沢市との友好交流に尽力している同氏は本国で少年達にレスリングを指導しており、親善試合のために来沢することになっている教え子達より一足早く金沢入りし、親善試合への協力を呼びかけました。江川市長との会談では時おり日本語を交えながら、家族や自身の近況についてユーモラスに語りました。

平成2年度

## その他の国際交流

### 世界に広がる交流

#### 4月

- 4/6 ソ連船「ルーシ」号入港
- 4/7 アメリカ前副大統領モンデール夫人来庁
- 4/10 金沢紹介外国語ビデオ制作（金沢国際交流財団）
- 4/16～4/17 ソ連映画祭開催
- 4/25 ホワイトヘッド駐日英国大使来庁
- 4/25 生活便利帳「ハロー・カナザワ」出版（金沢国際交流財団）
- 4/27 金沢市姉妹都市交流委員会第一回総会開催

#### 5月

- 5/5～5/9 八田技師夫妻墓前祭（台北市、台南市）
- 5/14 日中愛鳥教育交流会議開催

#### 6月

- 6/3 石川日印協会設立発会式
- 6/5 朝鮮民主主義人民共和国 江原道代表团来庁
- 6/8 リチャードメイ名古屋アメリカンセンター館長来庁
- 6/14 百万石祭に留学生参加
- 6/19 沿海州地方労働組合評議会代表团来庁
- 6/24 第2回石川県青少年国際交流の集い
- 6/29 北陸学院高校カナダ姉妹校留学生一行来庁
- 6/30 アナポリスのアメリカ海軍兵学校関係者3名来庁

#### 7月

- 7/4～7/9 金沢北地区ソフトボール連盟創立10周年友好交流訪問（議長一行）
- 7/5 江蘇省旅游局日本訪問団一行来庁
- 7/5 国連ベルギー代表来庁
- 7/9～7/12 第17回日独スポーツ少年団同時交流事業（派遣）
- 7/11 グートマス大学留学生一行来庁
- 7/15～7/22 日韓定期航路利用促進事業派遣
- 7/18 中央小学校に体験入学していたバファロ市のナンドル・フォーガッ君が市長表敬
- 7/18 ザ・デストロイヤー市長表敬
- 7/19～7/25 ジャパンテント開催
- 7/27～7/30 第17回日独スポーツ少年団同時交流事業（受入）
- 7/31 ロータリークラブベルギー留学生一行来庁

#### 8月

- 8/1 国際交流員としてシャロンウッドさん採用（金沢国際交流財団）
- 8/2～8/25 金沢ジュニアレスリングクラブアメリカ遠征
- 8/8 上海京劇団一行来庁
- 8/15 ナンシー市からボーネッツ姉妹来庁
- 8/16～8/25 金沢市青少年・婦人代表団海外派遣事業
- 8/22～8/24 石川国際青年シンポジウム'90開催

#### 9月

- 9/1 ノジコファイルーツ州知事来庁
- 9/5～9/6 石川県香港繊維展示会開催（江川市長一行訪問）
- 9/11～9/15 日ソ沿岸貿易見本市開催
- 9/18 A N C（アフリカ民族会議）マツィーラ駐日代表来庁
- 9/25 ユーロセンター財団シェラー代表来庁
- 9/29～9/30 秋の医王山登山の集い開催

#### 10月

- 10/2 英国ケンブリッジ大学日本語研修生一行来庁
- 10/3 バファロ市ケンモアイースト高校一行来庁
- 10/4 中国永住帰国者近藤豊子一家来庁
- 10/28 台南市総工会一行来庁

#### 11月

- 11/1～11/5 国際ガラス展金沢'90開催
- 11/6 イルクーツ州交響楽団金沢公演、市長表敬
- 11/7 いけばなインターナショナル・シンガポール支部一行来庁
- 11/7 沿海州歩け歩け協会一行来庁
- 11/12～11/17 鉄工協会国際化対応中国派遣事業
- 11/19～11/26 鉄工協会国際化対応マレーシア派遣事業
- 11/23 ながまちふれあいフェスティバル'90
- 11/23～11/26 石川アジア映画祭

#### 12月

- 12/4 江蘇省交流協議団一行来庁
- 12/11～12/17 金市工スポーツ交流団蘇州市訪問

#### 1月

- 1/17～1/20 国際青少年（オーストラリア青少年代表団）受入事業
- 1/22 市内学校給食に蘇州料理

#### 2月

- 2/9～2/11 松山市在住留学生、雪国の生活体験と交流ツアー
- 2/10 「もみの木まつり」開催
- 2/13～2/22 バードカレッジ選抜作品展—金沢美術工芸大学・バードカレッジ美術交流—
- 2/16 イルクーツ州テレビ・ラジオ放送委員会代表团来庁